

第12回情報公開委員会議事概要

平成28年 9月16日
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

1. 日時 平成28年 9月 5日（月） 13:30～14:25
2. 場所 TKP東京駅前カンファレンスセンター 4階
カンファレンスルーム4A
(〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-5-20 石塚八重洲ビル)
3. 出席者 委員長 碧海 西葵 消費生活アドバイザー
委員長代理 鈴木 秀美 慶應義塾大学
メディア・コミュニケーション研究所 教授
委員 浅田 正彦 京都大学 大学院法学研究科 教授
委員 市村 元 関西大学 客員教授
委員 高後 元彦 弁護士
委員 高橋 明男 大阪大学大学院 法学研究科 教授
委員 山本 康典 元 一般財団法人日本原子力文化財団
専務理事
委員 西土 彰一郎 成城大学 法学部 教授
4. 議題
 - (1) 第11回情報公開委員会議事概要について
 - (2) 平成27年度開示請求対応状況について
 - (3) 情報公開委員会検討部会の開催状況について
 - (4) その他
 - ・リスクコミュニケーション活動について
5. 配付資料
 - 情公12-1 第11回情報公開委員会議事概要
 - 情公12-2 平成27年度の開示請求対応状況について
 - 情公12-3 情報公開委員会検討部会の開催状況について
 - 情公12-4 リスクコミュニケーション活動について
6. 議事要旨
 - (1) 第11回情報公開委員会議事概要について
事務局から、情公12-1に基づき、第11回情報公開委員会議事概要について報告があり、確認がなされた。

(2) 平成27年度の開示請求対応状況について

事務局から、情公12-2に基づき、平成27年度の開示請求対応状況について報告があり、確認がなされた。

(3) 情報公開委員会検討部会の開催状況について

事務局から、情公12-3に基づき、情報公開委員会検討部会の開催状況について報告があり、確認がなされた。

(4) その他

事務局から、情公12-4に基づき、リスクコミュニケーション活動について報告があった。委員からの主な意見は次のとおり。

- ・ モニター制度については、意見が偏らないように母集団を形成すべきである。
- ・ リスクコミュニケーションと並行し、メディアに対する情報発信のあり方も大切であるので、検討すべきである。
- ・ 機構のリスクコミュニケーションの原点は、もんじゅのナトリウム漏えい事故以降の一連の出来事にあると思うが、トラブルについては、手法はともかく内容を今後とも公開していくべきである。

以 上